

2023年度 1級第13回 論述試験 添削指導個別レッスン（在宅） 受講のご案内

1級第13回検定試験で、論述試験の出題形式が変更されるのに伴い、添削指導個別レッスン（在宅）の問題と出題形式を、次のように変更します。

ポイント：出題範囲及び合格基準の変更はないので、問われること（書くべきこと）は変わらないと推察します。当会では、**5つの設問**としてどのような「問題」が出されるかを予測し、考えられる設問のパターンを複数提示して、受験者の合格対策を、より万全なものに近づけます。

当会では、次のように、全方向性を網羅した模擬問題をご用意しました。

.....

【問題】	メニュー内容（カート番号）
問題	事例相談者の面談技法上のクセや偏り（不足する態度・役割意識・知識やスキル等）について、1～3の3パターン設定します。 1 関係重視型の事例相談者 2 問題解決型の事例相談者 3 相談者対応型（言いなり型・右往左往型）の事例相談者
出題形式	上記1～3のそれぞれについて、設問（問1・問2等）を①と②の2パターン用意します ①事例相談者の面談技法上の問題解決を中心とする「問題」の設問 ②事例相談者の面談技法上の問題解決と相談者の問題解決をともに目指す「問題」の設問
専門領域	上記1～3の事例相談者の専門領域は、企業分野・需給調整機関分野・教育機関分野のいずれかになります
申し込みのタイプ	1 1の①と② 関係重視型の事例相談者への対応 2 2の①と② 問題解決型の事例相談者への対応 3 3の①と② 相談者対応型の事例相談者への対応 4 完全対応最強フルコース（1・2・3すべての①と② 計6つを全部学ぶタイプ） 4は、すべての「型の事例相談者」への、すべての「問題（設問）」への対応

【カートの選び方の例】

強化したい、もしくは苦手な事例相談者の傾向を選びます。

■傾聴による相談者の気持ちへの応答を心がけて対応しているものの、キャリアコンサルタント視点の問題に焦点を当てられない事例相談者への対応を完成させたい方は1の①と②を選択してください。
キャリアコンサルタント（事例相談者）の専門領域には、企業分野と需給調整機関分野があります。

■相談者の問題解決のためにあれこれ提案したり、アドバイスしているものの、相談者の気持ちへ応答をしないので相談者の納得を得られていない事例相談者への対応を完成させたい方は2の①と②を選択してください。

キャリアコンサルタント（事例相談者）の専門領域には、企業分野と需給調整機関分野があります。

■大学などのキャリアセンターなどで、学生の就職や進路などに関する相談への対応を完成させたい方は3の①と②を選択してください。

キャリアコンサルタント（事例相談者）の専門領域は、教育機関分野です。

準会員及び賛助会員の方は会員番号をご入力いただき、「会員受講料」カートでお申込みください。
メルマガ会員と一般の方は「一般受講料」カートでお申込みください。

【論述問題 詳細】

自宅に
いながら

事例相談者		事例指導者の見立てと設問の内容	
本人が気づいていない面談上の癖や偏りのある（不足する態度・役割意識・知識やスキル等）事例相談者のタイプと専門領域		本人が気づいていない面談上の癖や偏りのある出題と解答用紙出題のパターン。 ① と②は、事例の内容と設問がそれぞれ違います。	問題と解答用紙
1	事例相談者のタイプ：傾聴が大事と考える関係重視型	① 事例相談者の面談技法上の問題解決を中心とする問題の設問（これまでの選択問題のイメージ）	①と② 2つのケースの問題と解答用紙 2種類
	専門領域：企業分野または需給調整機関分野	② 事例相談者の面談技法上の問題解決と相談者Aさんの問題解決の両方を目指す問題の設問（これまでの必須問題のイメージ）	

2	事例相談者のタイプ：すぐに提案してしまう問題解決型	① 事例相談者の面談技法上の問題解決を中心とする問題の設問（これまでの選択問題のイメージ）	①と② 2つのケースの問題と解答用紙 2種類
	専門領域：企業分野または需給調整機関分野	② 事例相談者の面談技法上の問題解決と相談者Bさんの問題解決の両方を目指す問題の設問（これまでの必須問題のイメージ）	

3	事例相談者のタイプ：相談者の希望を最優先する相談者対応型（言いなり型）	① 事例相談者の面談技法上の問題解決を中心とする問題の設問（これまでの選択問題のイメージ）	①と② 2つのケースの問題と解答用紙 2種類
	専門領域：教育機関分野	② 事例相談者の面談技法上の問題解決と相談者Cさんの問題解決の両方を目指す問題の設問（これまでの必須問題のイメージ）	

4	すべての事例相談者へのすべての問題への対応 完全対応最強フルコース	① 事例相談者の面談技法上の問題解決を中心とする問題の設問（これまでの選択問題のイメージ）	①と② 2つのケースの問題と解答用紙 2種類 計6種類
	1 関係重視型の事例相談者の2ケース	② 事例相談者の面談技法上の問題解決と相談者の問題解決の両方を目指す問題の設問（これまでの選択問題のイメージ）	
	2 問題解決型の事例相談者の2ケース		
	3 相談者対応型の事例相談者の2ケース		

【申し込みカードの説明】

在宅レッスン用オリジナル問題（講座で使用する問題とは別の当会オリジナル問題）です。
すべてのコースにつき、**当会専任講師陣による添削付き**です。

関係重視型攻略の①と②の事例は、企業分野または需給調整機関分野のどちらかになります。
問題解決型攻略の①と②の事例は、企業分野または需給調整機関分野のどちらかになります。
教育機関分野の①と②の事例は、ともに学生の就職支援の問題になりますが、内容が異なります。

カート	コース内容	会員受講料	一般受講料
1	■ 1 関係重視型攻略 （事例相談者のタイプ：傾聴が大事と考える関係重視型） ◇専門領域：企業分野または需給調整機関分野 設問パターン①と②の 2 種類（問題用紙と解答用紙が各 1 合計 4 枚送信）	14,500	17,500
2	■ 2 問題解決型攻略 （例相談者のタイプ：提案やアドバイスをしよう問題解決型） ◇専門領域：企業分野または需給調整機関分野 設問パターン①と②の 2 種類	14,500	17,500
3	■ 3 相談者対応型攻略 （事例相談者のタイプ：相談者の希望を叶えるために相談者の発話全てに対応する相談者対応型（言いなり型）） ◇専門領域：教育機関分野 設問パターン①と②の 2 種類	14,500	17,500
4	完全対応最強フルコース 1・2・3 全部学ぶタイプ	37,500	46,500

【論述添削 個別在宅レッスンの流れ】

1	2	3	4	5	6	7
希望のカードを選び、web 申し込み	指定口座に受講料をお振込み（クレジット決済含む）。	教材一式の模擬問題と解答用紙、解答への指針をご郵送	問題文に同封の、解答への指針を熟読し、決められた 80 分の制限時間内（できれば本試験の論述試験と同じ時刻に）に、手書きで解答を作成。	手書きの解答用紙を当会あてに返送メール添付・FAX・ご郵送（普通郵便）	朱入れ（添削）解答用紙と合格者の解答例、解答の要素をご郵送致します。	12月1日（金）17時（必着）まで（メール添付）に当会へ返送・到着した場合、添削し論述試験日の前日までにご返却。
〔メールアドレス：office@92no1kyu-cc.org FAX：03-5825-9229〕						

- ・当会より問題は 10 月 10 日より発送（レターパック）します。土日は郵便配達がありません。
- ・解答返却時は、昨今の郵便事情をご賢察ください。

試験日が近づきますと添削依頼でたいへん混雑します。学習期間も考え、11 月中旬から下旬を目途にご返送ください。